



07 南海レスキューの概要 (1/2)

別紙 2

目的 南海トラフ地震対処、特に「発災直後の初動対処、孤立地域における対応及び増援部隊を含めた部隊運用」「各支援活動に係る調整」を焦点とした指揮所訓練を主体としつつ、併せて実動訓練を実施し、南海トラフ地震対処の実効性向上を図る。

指揮所訓練 (4本柱)

① 情報共有

訓練内容

- システム等を使用した政府現地対策本部及び自治体との被害情報の共有
- 上級部隊・関係部隊・隣接部隊との被害情報の共有

② 上級・関係部隊との調整

訓練内容

- 作戦部隊（陸上総隊）の指揮下における部隊運用に係る調整
- 海自（呉・横須賀）等との災害対処に係る調整（地域連携を重視）
- 作戦部隊（陸上総隊）と連携した共同による災害対処に係る調整
- 他方面隊との調整（増援部隊運用）

③ 部隊運用

訓練内容

- 発災直中の中部方面隊の運用
- 他方面隊（北部方面隊、東北方面隊等）からの増援部隊の受け入れ・運用
- 兵站部隊（駐屯地業務隊）の運用（前方支援拠点の延長、兵站業務運営）

- 時期
令和8年1月19日（月）～1月25日（日）
(上記期間に実施できなかった実動訓練を1月20日（火）～29日（木）、
2月4日（水）及び2月18日（水）～19日（木）に実施)
- 場所
中部方面区内各駐屯地、基地及びその他周辺地域（海・空域を含む）



実動訓練 【4本柱】

① 情報共有

内訓練

- S I P 4 D等を使用した自治体との被害情報の共有
- 関係部隊等との被害情報の共有
- 自衛隊・自治体等が収集した映像の伝送・共有

② 人命救助

内訓練

- 海自・空自と連携したシーベーシングでの孤立地域対応

③ 物資・人員輸送

訓練内容

- 日本海側の自治体からの物資・人員輸送
- ドローンによる物資輸送
- 駐屯地機能の強化

④ 生活・インフラ支援

内訓練

- 初動対応を重視しつつ、限られた部隊で実施する給水・給食・入浴支援

④ 自治体・関係企業・関係団体との調整・連携

訓練内容

- 孤立地域対応（孤立地域の解明～解消まで）
- 発災直中の情報共有要領及び広域応援部隊の運用調整・検討
- 全国的な物資・人員輸送（プッシュ型輸送（日本海側からの支援））の実施
- 生活支援検討（自衛隊の限られた能力に対する自治体による生活支援の在り方を検討）



07 南海レスキューの概要 (2/2)

自衛隊	陸自	陸上幕僚監部、中部方面隊、陸上総隊、北部・東北・東部・西部方面隊、中央輸送隊、教育訓練研究本部、補給統制本部、情報学校、航空学校、システム通信・サイバー学校	回転翼機 固定翼機 艦 艇 人 員	15機 3機 4隻 約3,700人
	海自	自衛艦隊、横須賀地方総監部、呉地方隊、舞鶴地方総監部		
	空自	航空総隊、航空支援集団		
	共同の部隊	海上輸送群		
	防衛局	近畿中部防衛局、中国四国防衛局、東海防衛支局		
米海兵隊	米海兵隊岩国航空基地司令部・司令中隊、第171海兵航空師団支援中隊、第36戦闘兵站中隊、海軍医療即応訓練部隊			
自治体等 (45コ自治体)	福井県、岐阜県、愛知県(県・名古屋市・田原市・西尾市)、三重県(県・津市・伊勢市・鳥羽市・志摩市・紀宝町・四日市市・尾鷲市)、滋賀県、京都府、大阪府(府・柏原市)、兵庫県(県・淡路市・南あわじ市・洲本市)、奈良県、和歌山県(県・新宮市・白浜町・古座川町・海南市)、広島県(呉市)、山口県(岩国市)、徳島県(県・美馬市・松茂町・牟岐町)、香川県(県・三木町)、愛媛県(県・宇和島市・愛南町・伊方町)、高知県(県・高知市・宿毛市・芸西村)、関西広域連合			
企業等 (23社)	通信	NTT西日本、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル		
	交通	ジャンボフェリー、瀬戸内海汽船、NEXCO中日本、NEXCO西日本、本州四国連絡高速道路株式会社		
	電力	関西電力、関西電力送配電、四国電力、四国電力送配電、中部電力、中部電力パワーグリッド、中国電力、中国電力ネットワーク		
	流通	イオン(イオンリテール、イオンモール)		
	上記以外の企業等	協和商事、四国南海トラフ地震対策戦略会議、パリナグループ、広島ガス		
官公庁 (9コ機関)	内閣府(防災担当)、中部・近畿管区警察局、総務省四国総合通信局、中部経済産業局、近畿・中部・四国地方整備局、第四管区海上保安本部			
法人等 (9コ機関)	AMDA(特定非営利活動法人アムダ)、香川大学附属病院、市立宇和島病院、JUIDA(株エアロジーラボ)、(株)Liberaware、(株)Prodrone)、高知医療センター、松江病院、防災科学技術研究所、鳴門病院、幡多けんみん病院			
有識者等	アドバイザー	河田特別任命教授(関西大学)、牧教授(京都大学)、越山教授(関西大学)		

使用する空港・港湾

下津港、神戸港、広島港、呉港、松山港